

分析結果報告書[10]共通試料2(模擬水質試料:農薬)
分析方法等【検液の作製】

の色が付いた回答欄に選択肢番号ご記入ください。
 の色が付いた回答欄に自由回答をご記入ください。
 の色が付いた回答欄に数値をご記入ください。
 のような図形で選択肢を囲んでも結果には反映されません。
 例: 1. 1未満 2. 1以上2未満 ~~3. 2以上5未満~~ 4. 5以上10未満 5. 10以上

分析主担当者

↓ 回答欄

| | | |
|--------------------|---|--|
| 経験年数(年) | | 1. 1未満 2. 1以上2未満 3. 2以上5未満 4. 5以上10未満 5. 10以上 |
| 実績(年間の分析試料数) | | 1. 50未満 2. 50以上100未満 3. 100以上200未満 4. 200以上500未満 5. 500以上 |
| 分析(主)担当者以外の分析結果の確認 | | 1. あり 2. なし |

分析方法等

| | | |
|----------------------|---|--|
| 分析開始日 | | ○/○の形でご記入ください |
| 分析終了日 | | ○/○の形でご記入ください |
| 分析に使用した水 | | 1. 蒸留水 2. イオン交換水 3. 超純水 4. (逆浸透膜+イオン交換)水 5. 逆浸透膜水 6. その他 |
| その他(右のセルにご記入ください) | | |
| 分析方法(質量分析法はタンデム型も含む) | | 1. 溶媒抽出又は固相抽出によるガスクロマトグラフ法 2. 溶媒抽出又は固相抽出によるガスクロマトグラフ質量分析法 3. 溶媒抽出又は固相抽出による液体クロマトグラフ質量分析法 4. その他 |
| その他(右のセルにご記入ください) | | |

試料の保存状況

| | | |
|-------------------|---|---------------------------------|
| 保存方法 | | 1. 冷蔵所保存 2. 保存しない(直ちに分析) 3. その他 |
| その他(右のセルにご記入ください) | | |
| 保存温度(°C) | | °C(整数でご記入ください) |

注) 冷蔵保存、冷凍保存は冷蔵所保存に含む

検液の保存状況

| | | |
|-------------------|---|---------------------------------|
| 保存方法(注) | | 1. 冷蔵所保存 2. 保存しない(直ちに分析) 3. その他 |
| その他(右のセルにご記入ください) | | |
| 保存温度(°C) | | °C(整数でご記入ください) |

注) 冷蔵保存、冷凍保存は冷蔵所保存に含む

分析用試料の作成

| | | |
|-------------------|---|--|
| 希釈方法 | | 1. マイクロシリンドリッジを使って共通試料2を適量の水を入れた容器に直接添加して全量使用 2. 全量ピペットを使って共通試料2を適量の水を入れた全量フラスコに加えて水でメスアップ後に全量使用 3. マイクロシリンドリッジまたは全量ピペット及び全量フラスコを用いて水で適当回数希釈後、メスシリンドリッジ等で試料容器に分注 4. その他 |
| その他(右のセルにご記入ください) | | |
| 希釈倍率 | | |

前処理

| | | |
|-------------------|---|--|
| 試料分取量(mL) | | mL(平均値) |
| 抽出方法 | | 1. 溶媒抽出 2. 固相抽出 |
| (溶媒抽出) | | |
| 塩化ナトリウム添加濃度(g/mL) | | (g/mL) |
| 溶媒の種類 | | 1. ジクロロメタン 2. その他 |
| その他(右のセルにご記入ください) | | |
| 抽出回数(回) | | 回 |
| 抽出に用いた溶媒の合計量(mL) | | mL |
| (固相抽出) | | |
| 固相の形状 | | 1. ディスク 2. カートリッジ 3. その他 |
| その他(右のセルにご記入ください) | | |
| 充填剤の種類 | | 1. スチレンジビニルベンゼン 2. マクリレート・スチレンジビニルベンゼン 3. N含有マクリレート・スチレンジビニルベンゼン 4. オクタジリルカゲル 5. その他 |
| その他(右のセルにご記入ください) | | |
| コンディショニング方法 | | 1. 極性溶媒(アセトン又はメタノール)ー精製水 2. 無極性溶媒(ジクロロメタン)ー極性溶媒(アセトン又はメタノール)ー精製水 3. その他 |
| その他(右のセルにご記入ください) | | |

| | | |
|-------------------|--|--|
| 試料液の流下方法 | | 1. 吸引 2. 加圧 3. 自然落下 |
| 試料液の流下速度 (mL/min) | | (mL/min) |
| 試料通過した固相の洗浄方法 | | 1. 精製水で洗浄 2. 有機溶媒で洗浄 3. 洗浄は実施しなかった |
| 洗浄溶媒量(mL) | | (mL) |
| 固相の脱水 | | 1. 遠心分離 2. 室内空気通気 3. 窒素通気 4. 遠心分離及び室内空気通気 5. 遠心分離及び窒素通気 6. その他 7. 実施しなかった |
| その他(右のセルにご記入ください) | | |
| 固相の脱水-遠心分離 (min) | | (min) |
| 固相の脱水-窒素通気 (min) | | (min) |
| 溶出溶媒 | | 1. アセトン 2. ジクロロメタン 3. ヘキサン 4. アセトニトリル 5. その他 |
| その他(右のセルにご記入ください) | | |
| 溶出溶媒量(mL) | | (mL) |
| 抽出液の脱水 | | 1. 行った 2. 行わなかった |
| クリーンアップ操作 | | 1. 行った 2. 行わなかった |
| クリーンアップ方法 | | 1. シリカゲル 2. フロリジル 3. その他 |
| その他(右のセルにご記入ください) | | |
| 検液の定容に用いた溶媒 | | 1. アセトン 2. ジクロロメタン 3. ヘキサン 4. トルエン 5. その他 |
| その他(右のセルにご記入ください) | | |